

音楽の祭日 “Fête de la Musique au Japon” in 愛媛

「音楽の祭日とは」

1981年フランスで生まれた「音楽の祭典」を原型とし、現在開催しているパリ市などヨーロッパの13都市などとも呼応しながら、日本でも開催するものです。音楽を通して文化の振興と国際交流に貢献することを目的とします。開催内容はジャンル、プロ・アマを問わない音楽家によるライブ・コンサートで、すべて入場無料という条件です。古来からの「聖ヨハネの祭り」にちなみ開催日は6月21日（夏至）と定められています。日本における「音楽の祭日」 “Fête de la Musique au Japon” は今回が15回目です。愛媛（松山市、松前町）での開催日は今回が初めてとなります。

多くの方々のご来場をお待ちしております！



日時 2016年6月21日（火）18時30分～20時30分

場所 松山市 大街道商店街 （大街道シネマサンシャイン前）

※ 松前町 エミフル松前（クラリネット、ピアノ演奏のみ）13時～14時

参加費 無料

椅子、テーブルあります。 ワイン（有料）片手に音楽を楽しみませんか？

主催 愛媛日仏文化交流会

連絡先 ehimenichifutsu@yahoo.co.jp 西尾 俊治

プログラム

2016年6月21日（火）18時30分～20時30分

松山市 大街道商店街 （大街道シネマサンシャイン前）

演奏1 18時30分～ フルート： 愛媛フルート協会から4名



愛媛県のフルートの普及向上や音楽文化の進展に寄与することを目的として、県内で演奏活動をしています。会員人数約30人の団体ですが、「音楽の祭日」に出演するため、今回特別にフルート・カルテットのチームを組みました。ポップス、ジャズ、クラシックと様々なジャンルの曲を演奏する予定です。

演奏2 19時00分～ クラリネット： 三宅 晋（すすむ）氏ら4名



2003年、東京音楽大学卒業、2005年、東京音楽大学大学院卒業。同年、フランスに留学。フランス国立オーベルヴィリエ音楽院、オルセー音楽院、ジュヌヴィリエ音楽院を、全て一等賞の成績で卒業。

その後、2011年よりブルノ・アッシュ氏、ヨアン・グイエ氏の代役としてオルセー音楽院、アテネ音楽院の講師を務める。また、奏者として東京交響楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団 定期公演にエキストラとして出演。在仏中、ギャルドレピュブリケーヌ吹奏楽団のメンバーを中心としたアンサンブル「Le Gang de clarinettes」、現代音楽アンサンブル「Ensemble Silence-Silencio」に所属。これまでにクラリネットを大森勇、浜中浩一、アラン・ダミアン、シルヴィー・ユー、ニコラバルディルーの各氏に師事。バスクラリネットをヴァレリー・ゲルー、ブノワ・ヴィラテルの両氏に師事。

演奏 3 19 時 30 分～

マンドリンデュオ： メープルハーモニー



結成 9 年目を迎えたマンドリンデュオ。

ともに学生時代、マンドリンクラブに所属し、卒業後、松山市を中心に演奏活動を行う。

牧野氏は、えひめ文化健康センターながき館や自宅にて、マンドリン講師としても活躍中。住田氏は、社会人団体のマンドリンオーケストラ、松山マンドリンクラブにも所属し、合奏活動にも精力的。学校、施設、イベント等、さまざまな場所で、マンドリンデュオとして、演奏活動を行っている。

演奏 4 20 時 00 分～

ウクレレ バンド： OHANA BAND



OHANA はハワイ語で家族という意味です。ウクレレを通じてみんなが暖かく家族のように繋がってられるようにと、そんな想いが込められています。2011年にウクレレ教室を通じて知り合ったウクレレ仲間3人で「OHANA BAND」を結成し、愛媛県松山市を中心に活動。リードウクレレを担当する tonkyu は、2013年第7回ジ・ウクレレコンテスト四国予選にて最優秀賞となり、その後の全国大会にて特別賞を受賞。翌年に開かれたタイ国際ウクレレコンテストにおいては準優勝を受賞。

現在はベースとパーカッション、キーボードが加わり、6名が本当の家族のように楽しく練習しています。ウクレレの爽やかなサウンドを感じていただけたらと思います。

特別参加

Eric Mauvais さん

フランス出身。現在、愛媛大学に勤務。「音楽の祭日」についてフランス語で説明していただきます。

椅子、テーブルあります。ワイン片手に音楽を楽しみませんか？

